

広報

いわくに

Iwakuni City
Public Information

2013
9/1
September

No.180



特集 隣にある危機
～災害へ、個人で地域で備える～

特集

隣にある危機

～災害へ、個人で地域で備える～



山口県航空防災センター撮影

目次

- 02 特集 隣にある危機
- 10 健康スポーツ
フェスタ 2013
- 12 市有地を購入しませんか
- 14 9月10日は下水道の日
- 15 ミクロ生物館
- 16 健康教室・食推さんの食べてみんさいおいしいけえ
- 17 救急医療を守るために
- 18 市政 PICK-UP
- 20 すまいる
- 21 まちの話題
- 24 暮らしの情報
- 28 おでかけ情報
- 32 みんなの写真館・市長夢日記

表紙の写真



危険を感じたら
早めの避難を
(今津町第三街区公園)

9月1日は「防災の日」です。市役所や消防機関をはじめ、広く国民が台風や高潮、津波、地震などの災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する日です。

【撮影協力】麻里布小学校児童

自然の猛威

平成17年9月6日から7日にかけて、岩国市に大型台風14号が襲来しました。

山口県内では台風接近に伴って、台風の北側に停滞する秋雨前線の活動が活発化し、県内全域で激しい雨が降り出しました。県中部と東部を中心に、台風が接近する22時ごろまで激しい雨が降り、1時間あたりの最大降水量は、6日18時に岩国で47ミリを観測しました(岩国の9月分の月間降水量平均値は約190ミリ)。

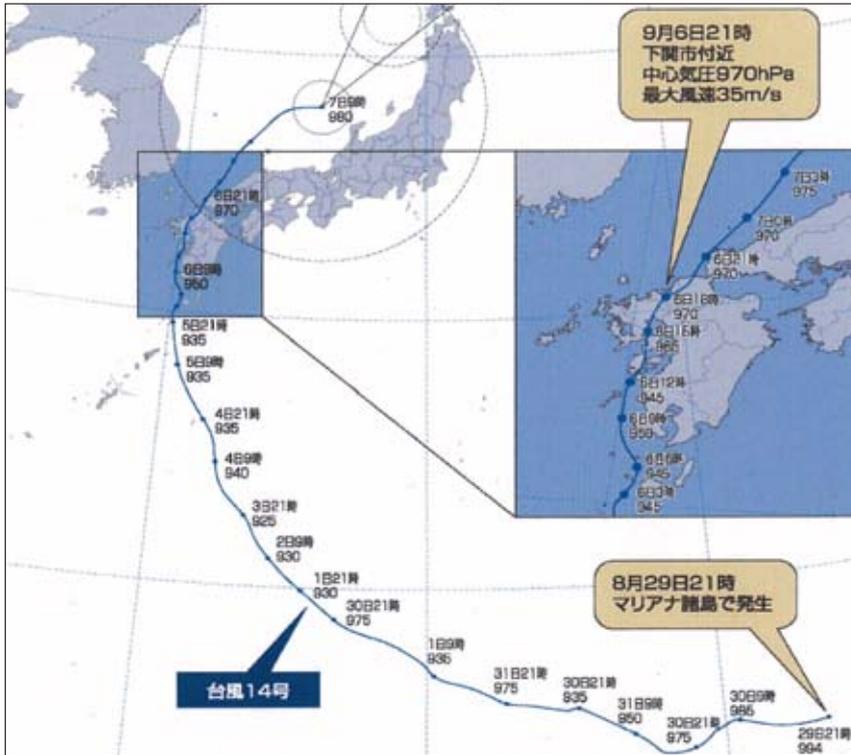
被害地域は台風から見て東側にあたり、台風本体を流す風と中心に吹き込む温かく湿

った風による影響で、雨雲が発生しやすい状況でした。台風14号の速度も遅く、活発な雨雲が長時間にわたって上空にかかり続けた結果、記録的な豪雨となり、岩国市では山陽自動車道が崩落して住民が3人死亡したほか、御庄・藤河・横山など広範囲が冠水。また市町村合併前の美川町や錦町でも住宅の半壊や土砂崩れなど、各地で甚大な被害をもたらした。その復旧には多くの時間と費用を費やすこととなりました。

皆さん、災害に対する日ごろの備えはできていますか。今回の特集では、災害の被害を抑えるために、個人でも、そして地域でもできる防災について紹介します。

平成17年台風14号による岩国市(日本郷村・周東町・錦町・美川町含む)の被害概要

人的被害 死亡3人、重症1人、軽症2人
 住家被害 全壊6棟、半壊326棟、
 床上浸水731棟、床下浸水678棟
 避難勧告 指示1,320世帯、勧告18,107世帯
 開設避難所数 110カ所、5,020人(避難者数)



大切な自助・共助・公助

災害に強い街づくりのために

災害が発生すると、交通や通信などに障害が発生し、消防など行政による十分な救援活動を受けられない可能性があります。災害による被害を最小限に抑えるためには、自分で自身や家族を守る「自助」、地域の皆さんが協力して防災活動を行う「共助」、行政による情報提供や支援物資の提供などを行う「公助」の連携が重要です。

『自助』

自分で自身や家族を守ること

- ①防災情報収集
- ②防災用品の準備・点検
- ③避難場所・経路の確認
- ④家族間での連絡方法の確認

『共助』

地域で協力して災害から守ること

- ①自主防災組織の強化
- ②地域の防災点検や確認
- ③要援護避難者(災害弱者)への配慮
- ④人材・物資・用具の把握

『公助』

行政が住民を災害から守ること

- ①自主防災組織などの結成・育成支援
- ②防災研修会、防災訓練の実施
- ③公的な緊急体制の整備、生活支援など

「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持って「自主防災組織」を作り、組織的な地域防災活動に積極的に取り組みましょう。

自助 防災情報の入手

危険を回避し、身を守るために

台風や集中豪雨は、ある程度、進路や時期・規模を予測することが出来ます。災害から身を守る(自助)ため、普段から気象情報や安全対策を確認し、災害時に備えておきましょう。

事前にチェック!

災害が発生したときには、速やかに避難できるように、近くの避難所などを各自で確認しておきましょう。また、完全に避難できる避難経路も確認しておきましょう。

各地域の避難所など詳しくは、市ホームページの「岩国市の防災」で確認できます。



▲岩国市の防災

避難情報や自然災害情報をメールでお知らせするサービスです(市外に住んでいる人も登録可能)。
※メールは無料で利用できますが、通信費用は利用者負担となります。

岩国市防災メール



※避難所の敷地入り口付近には、看板を設置し、建物入り口ドアにステッカーを貼付しています。あらかじめ避難所の位置を確認しておいてください。

●避難情報など配信サービス
市発表の避難勧告などの緊急情報や防災訓練などの一般情報が受信できます。

●自然災害情報の配信サービス
気象庁発表の気象情報(注意報・警報)、地震、津波、台風、火山情報がメールで受信できます。

☑携帯電話かパソコンから左記のアドレスにアクセスすると申し込み手続き画面へ進みます。メールアドレスを登録後、希望する配信設定を行ってください。

ホームページアドレス
<http://www.fastalarm.jp/iwakuni/htdocs/>



▲岩国市防災メール申し込み手続き画面

登録・配信設定がうまくいかない場合、危機管理課にメールアドレスを連絡してください。職員が代行登録します。
☎危機管理課 ☎5119
※携帯電話では左記のQRコードを読み取ることもアクセスできます。



▲携帯電話用QRコード

山口県防災情報メール

観測データの基準値超過や注意報・警報の発令情報、防災関連イベントなどをメールでお知らせします。
※メールは無料で利用できますが、通信費用は利用者負担となります。

●配信項目

気象の注意報・警報、津波情報、洪水情報、土砂災害警戒情報、雨量、河川水位、ダムに関する情報、お知らせなど

☑次のアドレスに空メールを

送信してください。登録用フォームのアドレスが記載された返信メールが届きますので、そのアドレスにアクセスし、必要事項を入力して、登録ボタンを押してください。
✉ regist@suibou.pref.yamaguchi.jp
☎山口県土木建築部河川課
083-933-3776

山口県土木防災情報システム

山口県土木防災情報システムは、インターネットや携帯電話を通じて、県内の雨量情報・水位情報・ダム情報・土砂災害情報・気象情報などの防災情報を県民にリアルタイムで配信するシステムです。

パソコンか携帯電話で、次のアドレスから見る事ができます。

パソコン版
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/>
携帯電話版
<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/k/>

山口県土砂災害

ポータル

●土砂災害警戒情報の発表

大雨警報発表後に土砂災害の恐れがあるときに、山口県と下関地方気象台が共同で発表する防災情報です。

山口県土木防災情報システムにアクセスし「土砂災害ポータル」を選択しても利用できます。

ホームページアドレス

<http://d-keikai.pref.yamaguchi.jp/portal/>

ダムの情報

●テレフォンサービス

電話で、水位・流入量・放流量などを知ることができます。

○菅野ダム

☎083-486-2301

○生見川ダム ☎0546

●インターネット

弥栄ダムでは、放流に関する通知をメールで受信できるサービスを行っています。

ホームページアドレス

<http://yasakadam.go.jp/contents/index.htm>

災害時協力井戸の募集

大規模な災害時に、被災者へ生活用水を提供できる井戸を募集します（飲料水供給が目的ではありません）。

●登録要件

○ポンプ（電動式または手動式）など井戸水をくみ上げるための設備があり、安全に取水できること。○現在、井戸として使用していて、今後も引き続き使用を予定していること。○市内にある井戸であること。

※詳しくは問い合わせてください。

国危機管理課 ☎5119

防災の日

「防災の日」は、大正12年9月1日に発生した関東大震災を教訓に国民一人一人が自然災害について認識を深め、災害に対する備えを充実するため、昭和35年に定められた記念日です。また「防災の日」を挟む8月30日～9月5日は「防災週間」となっています。

非常時持ち出し品の紹介

災害が発生すると、水、電気、ガス、通信などのライフラインが停止する可能性があります。避難が必要になったとき『必要なもの』『なければ困るもの』などを考えて、事前に準備しておきましょう！

お
ん
と
便
利



貴重品など

現金、預貯金通帳、印鑑、健康保険証、クレジットカードなどを準備しておきましょう。



医薬品など

キズ薬、ばんそうこう、包帯、マスクや風邪薬などを用意し、常備薬も忘れず携行しましょう。



非常食・水など

カンパンや備蓄用パン、缶詰など、火を通さずに食べられるものと水を準備しましょう。



防寒・雨よけなど

非常用ブランケット（アルミシート）やブルーシートなど、保温や防寒対策もしておきましょう。



懐中電灯・ラジオなど

懐中電灯は一人一つ、ラジオは薄型が便利です。予備用に電池も一緒に準備しましょう。



その他

ヘルメット、軍手、ポケットティッシュ、ウエットティッシュ、笛などがあると便利です。



共助 地域で備える

自分たちの地域は自分たちで守る

共助とは、災害の被害を最小限に抑えるため、隣近所の人たちが日常的に協力して災害対策に取り組む事や、万一災害の被害にあった場合に、行政の支援が始まるまでに、地域で取り組む至急の救助・救援（自主防災活動）などが含まれます。

共助の必要性！

台風や地震など災害発生時、市や消防、警察などの公的な防災関係機関は、全力で災害対応を行います。災害の規模によっては道路・電気・ガス・水道などのライフラインの寸断や、被害の大きな現場の対応のため、発生直後の活動は著しく制限されます。



▲水没した交差点

実際、阪神淡路大震災の被災地では、家屋の倒壊による生き埋めや建物に閉じ込めら

重要な役割を担う

自主防災組織

● 自主防災組織

自主防災組織とは、地域の皆さんが「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識・連帯感のもと、自主的に結成する組織であり、災害時に初期消火や避難誘導、被災者の救助、炊き出しなどの防災活動を行い、災害の被害を最小限に抑えるための組織です。

● 日常からできる活動

災害時に効果的な活動ができるよう、訓練、備蓄などの災害への必要な備えを行うことや、地域住民が防災に関する正しい知識を共有し、自主防災訓練へ積極的に参加していくことが重要です。

● 防災知識を高めるには

地域の行事やイベントの中で防災を意識付ける機会を設けることや、消防機関・危機管理課へ防災講習などを依頼するなど、地域ぐるみで防災意識の普及・啓発に取り組んでいく必要があります。

● 自主防災訓練（藤生駅前自治会）

～本番のように訓練し、災害に備える～

6月9日、藤生駅前自治会では、緊急時の連絡網を更新したことを受けて「防災炊き出し訓練」を行いました。

当日は小雨にもかかわらず、小さな子どもから高齢者まで約80人が参加し「地震により津波警報が発表された」という想定で訓練が行われました。

課題

- 新連絡網の周知徹底
- 要援護避難者への対応を班の問題から自治会全体の問題へ変更
- 回覧方法の見直し

訓練内容

- ① 新連絡網による伝達避難報訓練
- ② 防災本部の設置（テント設置など）
- ③ 避難者の人員把握
- ④ 要援護避難者（自身の避難が難しい人）のチェックおよび誘導
- ⑤ 炊き出し訓練（うどん・にぎり飯）
- ⑥ 危機管理課による防災講習
- ⑦ 親睦会（食事会）



現場の人に聞く

～地域の人を守るには共助の心がなにより大事～

藤生駅前自治会の自主防災訓練は、今年で3回目。そこで活動されている人たちにお話を伺いました。



藤生駅前自治会
会長 山下智基さん

近くの人が近くの人を助ける 共助を実行するには「絆」が大事

「東日本大震災を契機に、地震など災害が起こったときには、地域で助け合って少しでもみんなが避難できる体制を作っていかなければいけない」こう話されるのは、藤生駅前自治会会長を6年間務められている山下さんです。

山下さんは、地域の自主防災力を高めるためには、地域の人びとの「絆」を強くすることが大事だと考え、地域の運動会やお正月の食事会などで、役員で参加者(約100人)分の食事を用意し、みんなの笑顔を見ながら食事をし、

地域の絆を深めていくという取り組みをされています。

また6月の防災訓練では、足が悪いなどの要援護避難者をどうやって避難させるかなど、いくつかの課題が見つかり、今後の総会で対応を協議し、地域で助け合ってみんなで助かるよう、対策を行う予定だそうです。

「自分が率先して自主防災活動に取り組み、土台を作り、それが形になったとき、次に人に引き継ぎ、地域に防災の輪を広げていきたい」と話していました。

日ごろからのコミュニケーションが大切

蛭子さんは、自治会では副会長を、訓練では炊き出しの責任者を務められています。「災害が発生したときに、急に共助といっても行動ができない。日ごろからのコミュニケーションが大切です」と話す蛭子さんは、自治会でみんなが集まるイベントを企画し、そこで自治会員がお互い顔を見

合わせてコミュニケーションを取っていけるよう心掛けていこうです。

「防災訓練も回数を重ねるごとに効率があり、各自が役割を自覚してきました」と話してくれました。



▲蛭子義人さん

避難するために 連絡網の充実を図る

「6月9日の訓練は、避難するために適した班割りに修正した後、初めて行われた防災訓練でした。そのため以前の連絡網を使っている家庭もあり、緊急連絡が全ての家庭まで行き渡りませんでした」と自治会が総務を担当している藤中さんは振り返ります。

「避難するときには、一

人ではなく、班でまとまって避難することが大事。そのためには、自治会員相互に連絡を取れるよう、連絡網に携帯番号を入れるなど充実を図ることがなにより重要」とのことです。



▲藤中満昭さん



行政の取り組み

市民の命を守るために

市では、平成17年の台風14号を教訓に、市民の皆さんが少しでも安心して生活できるように、危機管理課の設置を始め、さまざまな取り組みを行っています。

●危機管理課を設置

これにより、平常時から災害の予防対策が行え、また以前まで総務課で対応していた災害時の情報収集や分析、避難指示などが、状況に応じて適宜行えるようになりました。

●特別警報の運用開始(行政やマスコミを通して発表)

気象庁が、警報の発表基準をはるかに超える現象(東日本大震災など)に対して「特別警報」を8月30日から新たに発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。その際は、屋外の状態や避難指示・勧告などに留意し、直ちに命を守るための行動を取ってください。

●地区対策班の設置

災害応急対策課(道路課、

河川課など)を除く職員が各地区を担当し、迅速な災害情報の収集、避難所の運営にあたります。

●自治体間災害時相互応援協定の締結

鶴飼サミット関連自治体6市(岩国市、山梨県笛吹市、茨城県日立市、岐阜県岐阜市、関市、愛知県犬山市)で、災害時における相互応援に関する支援協定を結んでいます。



▲昨年の鶴飼サミットの様子

●防災行政無線の整備

防災行政無線は、災害の発生前から災害直後、そして復旧に至るまで安定的に情報伝達できる手段として、重要な役割を担っています。

●防災メールの運用

防災メールの運用を開始し、気象情報や避難勧告などの情報を携帯電話に配信しています。また緊急速報メール・エリアメールによる情報伝達も可能となりました。

●災害対応型自動販売機の設置

一部の避難所に、災害時に飲料が無料提供される自動販売機(市からのメッセージ表示機能付)を27台設置しています。

●民間企業などとの防災協定の締結

災害時に不足しがちな食糧・飲料水・日用品などに非常備蓄だけでなく、流通在庫も活用するために民間企業などと協定を結び、円滑な供給を図っています。

住民と行政が一体となり防災訓練を実施

毎年「防災の日」である9月1日に近い日曜に「山口県総合防災訓練」が行われています。昨年は8月26日、初めて岩国市と和木町を会場に総勢121機関、約1,400人が参加し開催されました。

訓練では、岩国・和木周辺を震源とした地震と南海トラフ地震に伴う津波を想定。住民が近くの小・中学校などに避難して炊き出し訓練や給水訓練を行い、岩国港では海上自衛隊の救難飛行艇と掃海ヘリコプター、岩国海上保安署などの行政機関が出勤して海上での救出・救助訓練などが行われ、住民・行政相互の協働防災意識を高めました。



大切なのは

できることから

始める



危機管理専門員
吉山隆二

岩国市は、昔から大きな災害被害に遭うケースが少なかったのですが、災害は自分たちと関係のないことだと思っている人がまだまだ多いと、市内各地を防災講演で回りながら感じました。だからこそ自分が講演で自治会や学校などを回り、住民一人一人に防災意識を持つてもらい、それが地域の自主防災活動へと繋がっていったらいいと思っております。

皆さん、寝室にタンスはありますか？ あれば転倒防止対策(突っ張り棒など)を何かしていますか？ まずは家の中の安全を確保するために、できることから始めてみてください。

どこに逃げるの？

もう一度、最寄りの避難所を個人で、家族で、そして地域の人びとと確認しておきましょう！

地域	避難所	電話番号
岩国	ホテルかんこう	㊦1111
	岩国小学校	㊦0447
	中央公民館	㊦0174
	岩国工業高校体育館	㊦1105
	岩国中学校	㊦4400
	顕真幼稚園	㊦0738
	岩国自動車学校	㊦0987
	サンライフ岩国	㊦3505
	教育センター	㊦0901
	岩国高校体育館	㊦1141
平田	総合体育館	㊦7411
	平田小学校	㊦7312
	平田供用会館・住民ホール	㊦2514
	岩国商業高校体育館	㊦4133
	平田中学校	㊦1111
	老人福祉センター	㊦4355
	中央消防署	㊦0119
麻里布	白崎八幡宮	㊦1122
	市民会館	㊦1221
	麻里布小学校	㊦7111
	N T T 岩国電話交換所	㊦5190
室の木	福祉会館	㊦5877
	麻里布保育園	㊦8208
	麻里布中学校	㊦2234
	保健センター	㊦3751
東	医師会病院	㊦3211
	東中学校	㊦0108
	東小学校	㊦2611
	こども館にっこり	㊦0888
装港	日本製紙体育館	㊦6222
	帝人岩国事業所体育館	㊦6500
	一文字終末処理場	㊦4501
川下	装港小学校	㊦5052
	装港供用会館	㊦6032
	専念寺本堂・川下幼稚園	㊦0725
	万行寺本堂・保育園	㊦5215
	川下供用会館	㊦0641
	漁業協同組合	㊦3238
	川下中学校	㊦5168
	川下小学校	㊦1533
愛宕	法寿寺本堂・法寿幼稚園	㊦3881
	旭会館	㊦2067
	愛宕小学校	㊦7020
	高水高校体育館	㊦7191
	なんわ荘	㊦0100
	地方卸売市場	㊦7355
	愛宕供用会館	㊦6130

地域	避難所	電話番号
灘	中央図書館	㊦0046
	灘小学校	㊦7233
	灘供用会館	㊦8707
	灘中学校	㊦0211
	岩国総合高校体育館	㊦6155
	中洋小学校	㊦0338
柱島	柱島供用会館	㊦2001
小瀬	小瀬供用会館	㊦3312
	小瀬小学校	㊦2813
藤河	すばる・あすか	㊦2727
	ティエラ	㊦3003
	藤河公民館	㊦0037
	いしい記念病院	㊦0114
	藤河小学校	㊦0774
御庄	デリカウィング	㊦4411
	御庄公民館	㊦0001
	御庄小学校	㊦0016
北河内	ベルコ東山口	㊦0444
	杭名小学校	㊦3044
	桜の園	㊦3100
	北河内公民館	㊦3001
南河内	天尾小学校(休校)	㊦3215
	南河内公民館	㊦2001
	河内小学校	㊦2005
師木	岩国西中学校	㊦2009
	師木野公民館	㊦1001
通津	柱野小学校	㊦1006
	つづの里	㊦1021
	通津公民館	㊦1001
由宇	通津小学校	㊦1011
	由宇文化会館	㊦0121
	由宇文化スポーツセンター	㊦1400
	由宇中学校	㊦0950
	由宇小学校	㊦0410
	由宇老人福祉センター	㊦0675
	由西小学校	㊦0920
	神東小学校	㊦2269
	神東婦人の家・神東農家研修センター	㊦0770
	玖珂	玖珂東部コミュニティセンター
玖珂野口コミュニティセンター		㊦2511
玖珂総合公園管理棟		㊦0350
玖珂柳井田コミュニティセンター		㊦2511
玖珂大田コミュニティセンター		㊦2511
玖珂総合センター		㊦5445
玖珂小学校		㊦2039
玖珂中央小学校	㊦3504	

地域	避難所	電話番号
玖珂	玖珂こどもの館	㊦5446
	玖珂中学校	㊦2054
	高森高校体育館	㊦3234
	玖珂北部コミュニティセンター	㊦2511
本郷	本郷公民館	㊦2056
	本郷保健センター	㊦2350
	山村留学センター・山村センター	㊦2721
周東	波野小学校	㊦2443
	周東川越健康増進センター	㊦0116
	周東川越公民館	㊦0116
	周北小学校	㊦0212
	修成小学校	㊦0614
	周東米川公民館	㊦0002
	川上小学校	㊦0507
	周東中央公民館	㊦7709
	高森小学校	㊦0014
	周東体育センター・周東勤労青少年ホーム	㊦1400
	周東南総合センター	㊦0213
	祖生西小学校	㊦0207
	そお保育園	㊦0046
錦	周東祖生公民館	㊦0001
	祖生東小学校	㊦0210
	周東中田公民館	㊦2622
	錦ふるさとセンター	㊦2215
	広東小学校(休校)	㊦2303
	府谷集会所	㊦2110
	錦大野集会所	㊦2110
美川	錦グリーンパレス	㊦0211
	深須小学校(休校)	㊦0115
	高根21世紀センター	㊦0001
	宇佐小学校(休校)	㊦0525
	美川コミュニティセンター	㊦0211
美和	美川基幹集落センター	㊦0001
	美川林業センター	㊦0211
	みかわ保育園	㊦0014
	美川小・中学校	㊦0202
	ハーモニーマいわ	㊦0005
	美和農林業者トレーニングセンター	㊦1111
	美和西部ふれあいセンター	㊦1111
	美和東小学校	㊦0100
	美和東部コミュニティセンター	㊦1111
	美和老人福祉センター	㊦0600
美和西小学校	㊦0111	
美和阿賀ふれあいセンター	㊦0010	
北門ふるさと交流館	㊦1111	

特集後記

隣にある危機

「備えあれば憂いなし」このことわざのように、災害に遭わないためには、普段から情報収集の方法や、自分の家から最寄りの避難所へ行く方法、また家族が学校や勤務先など別々の場所で被災した場合には、どうやって連絡を取り、どこに集合するかなどが重要で、考え・話し合い、備えることが重要です。

また自分たちの安全が確保できれば、次は隣近所の人たちが避難できているかなど、地域の人にしか分からないような「地域の力(共助)」を發揮することが重要となります。そうすることで、被害を最小限に抑えることに繋がっていきます。

自然災害は決して自分の住む地域と無関係ではありません。いつ起こってもおかしくない「隣にある危機」として認識し、それに対して「自助」「共助」「公助」が連携することと、「隣にある危機」は「隣にある安心」へ変えていけるのではないのでしょうか。

いきいき わくわく にっこり

健康スポーツフェスタ 2013

▼日時 10月14日(祝) 9時30分～15時

▼場所 岩国運動公園、総合体育館、横山河川敷運動広場、

市内各会場



メインステージ

種目(体験・教室)	場 所	時 間
開会式・準備体操	メインステージ	9時30分～
キッズダンス		10時15分～
真美健康体操		
フォークダンス		

わくわくスポーツゾーン

種目(体験・教室)	場 所	時 間
カヌー体験	芝生広場	10時 ～15時
グラウンド・ゴルフ体験		
ネイチャーゲーム体験		
ホッケー体験		
オリエンテーリング体験		
アーチェリー体験	アーチェリー場	
弓道体験	テニスコート	
テニス体験		
ソフトテニス体験会		
ストラックアウト	テニス練習コート	
キックスピードほか	屋内 ゲートボール場	
★親子サッカー教室		
相撲教室	相撲場	
柔道体験	アリーナ	
空手道体験		
バウンドテニス体験		
フェンシング体験		
フリーテニス体験		
ミニテニス体験		
新体力テスト(20歳以上)		
トレーニングルーム 無料開放	トレーニング ルーム	
体組織測定、足型測定	総合体育館前	

▶参加料 無料

申問 スポーツ振興課 ☎295103、健康推進課 ☎243751、(一財)岩国市体育協会 ☎FAX 327372、玖珂教育支所 ☎825445、本郷教育支所 ☎752056、周東教育支所 ☎847707、錦教育支所 ☎722215、美川教育支所 ☎760211、ゆうスポーツクラブ ☎331400、美和スポーツクラブ ☎60122

岩国運動公園内の各コーナーで
シールラリーを行います。
たくさん体験して景品をゲットしよう！
相撲場でちゃんこ鍋の無料配布があります
(数に限りがあります)。



注意事項

- 当日は、乳幼児など多くの方が来場します。受動喫煙防止のため「イベント会場内禁煙」へのご協力をお願いします（敷地内に臨時の喫煙スペースがあります）。
- 屋内施設は、必ず「室内用シューズ」が必要。
- テニスコートは、テニスシューズが必要。
- 天候により内容が変更になる場合あり。

にっこり交流ゾーン		
種目(体験・教室)	場 所	時 間
地産・地消、安心・安全な食べ物の普及、地元野菜・加工品・岩国寿司の販売	入り口ポーチ	10時～15時
★はいはいよちよち競走	武道場	午前・午後各1回
食べるんジャー寸劇、アンパンマン体操と人形劇、赤黄緑のうた、うんちくん		随時
魚つり・足型、手作りおもちゃ		10時～15時
食育カルタ、豆つかみ、子ども向け工作、食のクイズ		
シガーライターを作ろう！、一汁三菜メニュー展示、レシピ配布		
ランチ模型、食育エプロンの展示		
家庭生活・仕事助け合い&仲良し川柳で「魚釣り」、紙芝居		

申込方法 ★印は事前に申し込みが必要

はいはいよちよち競走：9月30日までに健康推進課
 親子サッカー教室、スローピッチソフトボール大会：
 9月30日までに（一財）岩国市体育協会
 Y O U・ゆうスポーツフェスタ 2013：
 10月6日までにゆうスポーツクラブ
 K U G Aスポーツデー：9月30日までに玖珂教育支所
 本郷地域チャレンジスポーツデー：
 9月30日までに本郷教育支所
 気軽に3B体操：9月30日までに周東教育支所
 秋を満喫！森林浴ハイキング：
 9月30日までに錦教育支所、美川教育支所
 グラウンドゴルフ交流大会：
 9月18日までに美和スポーツクラブ

いきいき健康ゾーン

種目(体験・教室)	場 所	時 間
簡単にできる朝食、野菜レシピの実演と試食の配布（試食は先着200人）	エントランスホール	10時～15時
栄養相談、食べ物クイズ	武道場	
体力測定～若さを保つためのからだづくり、いつやる？今でしょう！～		
簡易血糖測定（20歳以上・先着150人）	1階選手控え室	12時30分～14時30分
こころの健康コーナー	入り口ポーチ	10時～15時
「ダメ、ゼッタイ」キャラバンカーで薬物乱用防止、ドーピング防止の啓発	第1駐車場	
禁煙相談・タバコと健康に関する展示	第1駐車場周辺	
がん検診啓発コーナー		

その他の会場でのイベント

麻里布： ウオーキング、ノルディックウオーキング
 東： ペタンク、グラウンドゴルフ
 川下： ウオーキング、ノルディックウオーキング
 愛宕： ペタンク、クロリティーなど
 灘： ノルディックウオーキング
 通津： グラウンドゴルフ、ペタンク、輪投げなど
 南河内： グラウンドゴルフ、ミニテニスなど
 北河内： スナッグゴルフ、グラウンドゴルフなど
 小瀬(10月6日)： グラウンドゴルフ、クロリティー
 御庄・藤河・師木野： グラウンドゴルフ交流大会
 由宇： ★Y O U・ゆうスポーツフェスタ 2013
 玖珂： ★K U G Aスポーツデー
 本郷： ★本郷地域チャレンジスポーツデー
 周東： ★気軽に3B体操
 錦・美川： ★秋を満喫！森林浴ハイキング
 美和： ★グラウンドゴルフ交流大会、トライスポートすみわ！2013
 横山河川敷広場： ★スローピッチソフトボール大会など

市有地を購入しませんか？

市が所有する土地を一般競争入札により売却します。

事前に予定価格(最低入札価格)を公表し、最高価格で入札した人に売却します。

圃圃用地管財課 ☎ 295168

☆①～⑤は全て岩国インター近くの物件です！

物件番号②

所在地：多田二丁目103番10

地目：宅地 面積：750.60 m²

用途地域：準工業地域

建ぺい率：60%

容積率：200%

予定価格

(最低入札価格)：

24,545,000 円

現地説明会日時：

9月10日(火) 9時30分～



物件番号①

所在地：多田一丁目106番17

地目：宅地 面積：391.84 m²

用途地域：準工業地域

建ぺい率：60%

容積率：200%

予定価格

(最低入札価格)：

12,500,000 円

現地説明会日時：

9月10日(火) 9時～



物件番号④

所在地：①関戸一丁目101番7

②関戸一丁目101番8

地目：宅地

面積①：159.90 m²

面積②：130.71 m²

用途地域：準工業地域

建ぺい率：60%

容積率：200%

予定価格(最低入札価格)：

7,992,000 円

現地説明会日時：

9月10日(火) 10時30分～



物件番号③

所在地：関戸一丁目101番6

地目：宅地 面積：377.71 m²

用途地域：準工業地域

建ぺい率：60%

容積率：200%

予定価格

(最低入札価格)：

10,388,000 円

現地説明会日時：

9月10日(火) 10時～



// 現地案内図 //

物件番号②



物件番号①



物件番号⑥

所在地：牛野谷町三丁目955番1
 地目：雑種地 面積：324.07 m²
 用途地域：第一種中高層住居専用地域
 建ぺい率：60%
 容積率：200%
 予定価格(最低入札価格)：
 12,639,000 円
 現地説明会日時：
 9月10日(火) 13時30分～



☆日当たり良好！

物件番号⑤

所在地：関戸一丁目101番9
 地目：宅地 面積：325.93 m²
 用途地域：準工業地域
 建ぺい率：60%
 容積率：200%
 予定価格(最低入札価格)：
 8,964,000 円
 現地説明会日時：
 9月10日(火) 11時～



募集要項の配付

○9月1日(日)～27日(金) 8時30分～17時15分
 (土・日曜、祝日は除く)

入札参加申込受付期間

○9月17日(火)～27日(金) 8時30分～17時15分
 (土・日曜、祝日は除く)
 ※入札に参加する人は、受け付けが必要です。

入札書の提出方法

入札書は、一般書留郵便により日本郵便(株)岩国郵便局留で提出してください。
 ※入札には、入札保証金(入札金額の3%以上の金額)の納付が必要です。

入札書の到達期間

○10月8日(火)～17日(休)
 ※到達期間内に、日本郵便(株)岩国郵便局に到着することが必要です。

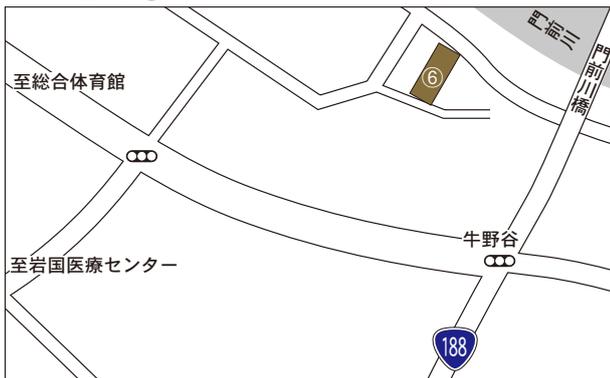
開札日および場所

○10月18日(金) 市役所会議室43
 ※売却物件により、開札時間が異なります。

- 契約の締結＝落札した人は、落札決定の日から14日以内に契約を締結してください。契約締結の際、契約保証金(売買代金の10%以上の金額)の納付が必要です。
- 売買代金の納付＝契約締結の日から30日以内に納付してください。
- 所有権の移転登記＝所有権の移転登記は、売買代金の納付が確認された後に市が行います。
- 費用の負担＝「契約の締結」や「所有権の移転登記」に必要な費用は、落札した人の負担となります。

詳しくは、市ホームページや用地管財課で配付する「市有地等売払いに係る一般競争入札参加者募集要項」で確認してください。

物件番号⑥



物件番号③～⑤



9月10日は下水道の日

下水道 水が笑顔になれる道

私たちが使った後の汚れた水は下水管に流れ込み、下水処理場まで運ばれ、処理をされてきれいな水に生まれ変わります。下水道は、生活環境の改善や川や海などの水質保全など私たちの暮らしを支えるため、大切な役割を果たしています。

市では、皆さんの安全で快適な生活と自然環境を守るため、下水道の整備を進めています。
☎下水道課 ☎295144、総合支所



下水道のはたらき

- 水洗便所が使える、衛生的な生活ができる。
- 汚れた溝などがなくなり、まちを清潔に保てる。
- 降った雨を素早く排除し、浸水からまちを守る。
- 汚れた水をきれいな水にして川や海などに戻し、生態系を守る。

公共下水道区域内にお住まいの人へ

●水洗便所への改造は、お早めに！

公共下水道区域内では、くみ取り便所の家は、供用開始の公示後3年以内に水洗便所に改造するとともに、必要な排水設備（敷地内の下水管やますなど）を設置し、下水道へ接続しなければなりません。また、し尿浄化槽を設置されている家は、一日も早く、排水設備の設置にあわせて、し尿浄化槽を撤去し、下水道へ接続しましょう。

●水洗工事（排水設備工事）は、指定工事店で！

くみ取り便所を水洗化する工事などは、市が指定した工事店でなければ施工することができません。

●公共下水道使用料の支払いは、便利で確実な口座振替で！

振替日 隔月の末日（土・日曜、祝日・休日は、翌営業日）

☎預貯金口座のある市内の金融機関に届け出の印鑑を持参し、所定の口座振替依頼書に必要事項を記入して提出

一文字終末処理場・岩国南せせらぎセンターの一般開放

日時 9月9日(月)～13日(金) 9時～17時

場所 ○一文字終末処理場（新港町二丁目7-145）

○岩国南せせらぎセンター（尾津町五丁目10-65）

内容 中央制御室・ポンプ棟・水処理棟など処理場内の主要な施設が見学できます。

※事前に連絡が必要

☎下水道施設課 ☎244501

第53回 下水道の日 下水道いろいろコンクール

私たちの日常生活の中で、下水道に関するいろいろな事柄について、自由に発想・表現した作品を募集しています。

対象 小・中学生（標語部門は制限なし）

部門 絵画、ポスター、作文、標語、新聞（学校・学級・学習）、書道
募集期限 11月11日

※詳しくは、問い合わせてください。

☎下水道課 ☎295143

公共下水道基本計画

市の公共下水道基本計画では、単独公共下水道（一文字・尾津・由宇処理区）、流域関連公共下水道（周南処理区）、特定環境保全公共下水道（広瀬処理区）を設定しています。現在、事業計画に基づき整備を進めているのは、一文字・尾津・由宇・周南・広瀬処理区です。



- 単独公共下水道
- 流域関連公共下水道
- 特定環境保全公共下水道



見えない不思議がみえてくる ミクロ生物館

環境や医療、農林水産業など、私たちの暮らしに深く関わるミクロ生物について楽しく学び、研究できる、世界初の科学館です。

☎ミクロ生物館 ☎0160 FAX0156

潮風公園みなとオアシスゆう 交流館内

開館時間：10時30分～17時30分

休館日：火曜（祝日の場合はその翌日）、

12月30日～1月3日、臨時休館あり

ホームページ：

<http://shiokaze-kouen.net/micro/>



採れたての

ミクロ生物を観察

展示室（無料・予約不要）

ずらりと並ぶ約30台の顕微鏡や迫力の映像・パネル展示などを通して、ミクロ生物の魅力や不思議について学ぶことができます。



▲顕微鏡のレンズの先には命が広がっています。

思う存分

ミクロの世界を堪能

ネイチャーラボ【実験室】（有料・要予約）

小・中・高校生の自由研究から個人・学校・企業の本格的な研究まで、高性能な顕微鏡や各種機器を用いた研究活動を専門家がサポートします。

夏休みに大人気の「自由研究お手伝

体験を交えて

楽しく学ぶ

体験学習会・出張講義（有料・要予約）

実習や工作などの体験を交えながら楽しく学ぶプログラムが多数あります。館内以外にも学校や公民館などでも開催しています。

楽しく学べる

教材がいっぱい

●日本の海産プランクトン図鑑

フルカラー、DVD付き

プランクトンに関する自由研究から調査、豆知識まで全てカバーできる

（第2版）

2,625円



●プロチストランプ



シャーレに入った珍しい丸形トランプ

真が満載！
840円

●単細胞遊戯 マイクロ王

ミクロ生物たちの生き様が見える!?
カードゲーム

420円（全3シリーズ）



●ミクロ生物模型作りキット



学習会で人気のリアルな模型が家でも作れる
210円

●ミクロ生物ストラップ

携帯クリナーにもなる手作りの携帯ストラップ

420円



●ミクロ生物映像集

美麗映像満載、学習・癒し効果抜群のDVD 2,500円

●薬の正しい飲み方

薬の飲み方のお話です。薬を飲む時期にはいろいろありますが、通常「頓服」「就寝前」や食事に合わせて「食前」「食間」「食後」に分けられます。飲み薬のほとんどは胃や腸から体内に吸収され、血液の中に広がって効果を発揮します。そのため、薬の効果や副作用の発生は食事により影響されることがあります。

「頓服」とは、必要に応じて服用します。痛み止めの場合は痛みのあるときに、痒み止めの場合は痒みのあるときなど、その症状の出現に合わせて服用します。

「就寝前」とは、就寝約30分前のことです。睡眠薬は寝る前に飲まないという意図があります。また、夜間や早朝の発作を予防する気管支ぜんそくの薬は就寝前に服用します。

「食前」とは、食事の20〜30分前のことです。食べ物や胃酸の影響で吸収が悪くなる薬は食前に飲むことが多くなります。胃酸の分泌を促して食欲を出す薬、食べた後の吐き気を事前に抑える薬などは、食前に使用されます。また、食後に糖の吸収を抑える事で血糖

値の上昇を抑える薬は「食直前」として食事のすぐ前に服用します。

「食間」とは、食事と食事の間のことです。食事の2時間後、または2時間前が目安となります。食物の影響を避けて吸収を高めたい薬や、空腹時における症状を改善する薬は食間に服用します。

「食後」とは、食事の20〜30分後のことです。多くの薬が食後服用の指示になっています。胃腸障害を予防したい場合や、空腹時では吸収が悪い薬は食後に服用します。油に溶けやすい薬は、食後に油の吸収を助ける胆汁が分泌されるので薬の吸収も良くなります。

このように決まった時間に服用することは薬の効果を確実にし、副作用を予防することになります。従って、それぞれの服用時間を守ることが大切です。また、飲み忘れ防止のために食事と関連づけて服用することも多々あります。それぞれの病状や薬の特性により、食事ができなくても服用した方がよい場合があります。詳しくは医師や薬剤師に相談してください。

【岩国薬剤師会】

食推さんの

食べてみんさい
おいしいけえ！



冷たいゼリーで夏を涼しく！

♪ミルクとグレープの二色ゼリー♪

材料（4人分）

- ミルクゼリー
- 低脂肪牛乳
- …1カップ
- 粉寒天…2g
- 水…1/2カップ
- 砂糖…大さじ2
- グレープゼリー
- グレープジュース
- …1カップ
- 粉寒天…2g
- 水…1/2カップ
- 砂糖…大さじ2
- ミントの葉…適量

●エネルギー 87kcal/人 ●塩分 0.1g/人

作り方

- ミルクゼリーを作ろう！
- ①鍋に水と粉寒天を振り入れ、沸騰させ煮溶かす。
- ②①に砂糖を加え煮溶かしたら牛乳を加え、手早く混ぜ火を止める。
- ③器に②を流し入れる。
- グレープゼリーを作ろう！
- ④鍋に水と粉寒天を振り入れ、沸騰させ煮溶かす。
- ⑤④に砂糖を加え煮溶かしたらグレープジュースを

- 加え、手早く混ぜバットに流し入れる。
- ⑥固まったらスプーンでかき混ぜゼリーを細かく砕く。
- ⑦ミルクゼリーの上に⑥のをせ、ミントの葉を飾る。
- ★ひとことポイント★
- コレステロールが気になるときは、低脂肪牛乳や無脂肪牛乳を選んで使うようにしましょう。
- レシピ提供：岩国市食生活改善推進協議会

救急医療を守るために 私たちができること…



地域偏在に伴う医師・看護師不足などによる救急医療体制の崩壊が、全国的にも懸念されています。

救急医療は、市民の皆さんの安心した暮らしに欠かせません。救急医療を守るために、私たちにできることから始めましょう。

☎地域医療課②5011

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医を持つことで、日ごろから健康に関する相談ができるとともに、診療の際に適切なアドバイスが受けられます。

突然の身体の異変や緊急事態が発生した場合でも、適切な専門医や病院を紹介してもらえるので安心です。

受診は通常の診療時間内に

救急医療は、緊急事態に備えるものであり、限られた医療スタッフで診療を行っています。「昼間は混んでいるから」「仕事を休まなくてすむから」といった理由で、夜間に受診することはやめましょう。

日中の健康状態に注意し、おかしいと感じたときは可能な限り診療時間内に受診するように心掛けましょう。

救急医療を受診するときは…

比較的症状の軽い人は、医師会病院救急センターを利用してください。夜間に受診する人は、できるだけスタッフの多い19時～23時に受診しましょう。救急医療は、患者の緊急度や重症度に応じて治療の順番が変わることがあります。

救急センターは、緊急でやむを得ない場合のみ利用するなど、適正受診にご理解とご協力をお願いします。

救急車は適正利用しましょう

岩国地区消防組合の救急車の出動件数は、年間約7,000件にのぼっています。

緊急性のない病気や怪我などで救急車を利用すると、急病や重症、交通事故など緊急性がある人の搬送に支障を来します。真に緊急を要する人のため

子どもの救急などの場合は、 「小児救急医療電話相談」

を利用しましょう！

県では、夜間、子どもの急な病気に「どう対処したらいいの?」「病院の診療を受けたほうがいいの?」などと判断に困ったとき、看護師や小児科医が症状に応じた適切な助言を行う電話相談を実施しています。気軽に相談してください。

電話番号：#8000（プッシュ回線の固定電話および携帯電話から利用できます）

または☎083-921-2755（全ての電話から利用できます）

対象：15歳未満の子ども

相談時間：毎日19時～23時

相談料：無料（ただし、通話料は利用者負担となります）



に、救急車の適正利用をお願いします。緊急性があるかどうか、重症かどうかの判断が困難な場合は、迷わず119番通報してください。



市政 PICK-UP

約2年ぶりに寄港

7月20日、岩国港みなと祭花火大会に合わせ、日本クルーズ客船㈱の「ぱしふいっくびいなす」が寄港しました。

ぱしふいっくびいなすは、全長183・4メートル、客室数238室で、世界一周クルーズなども行う豪華客船です。船内にはロイヤルスイートなどの客室をはじめ、シアターやプール、スポーツジムなども完備しています。

この日、瀬戸内クルージングを乗った乗船客約400人を乗せ、

豪華客船 ぱしふいっくびいなす

約2年ぶりに寄港した客船を迎えようと、岩国港で歓迎セレモニーが開かれました。福田良彦市長が「ようこそ、自然豊かな国際都市へ。ゆっくり岩国を堪能してください」と歓迎の言葉を述べると、由良和久船長は「以前、岩国に寄港した時は桜がきれいな時期で、錦帯橋などの美しい観光地が印象的でした。今回も十分に楽しみ、また今後も岩国には度々訪れたいです」とあいさつされました。

▽観光振興課 ☎51116



空港好調、さらに「がんばろう」



7月10日「岩国錦帯橋空港利用促進協議会総会」が、市内のホテルで開催されました。

協議会構成メンバーの県東部10自治体、7商工会議所、10商工会、12観光協会、2民間企業の41団体から約50人が出席し、昨年度の初便歓迎式、開港記念イベント、10万人達成記念セレモノーなどの事業報告や、今後の事業計画である広島西部地域でのPR、開港1周年記念式典などの審議・承認が行われました。



▲議長として進行する福田良彦市長

岩国錦帯橋空港 利用促進協議会総会

また、併せて空港利用者を対象に行われたアンケート調査の結果も報告され、搭乗率70%をキープしている好調の要因や今後のPR課題などが明らかになりました。

最後に、登場した県東部各地のご当地キャラクターと出席者が共に「利用促進がんばろうコール」を力強く行って今後の氣勢を高め、総会を締めくくりました。

空港利用促進室 ☎5010



▲利用促進がんばろうコールをする出席者



▲合同総会であいさつをする福田良彦市長

岩国大竹道路などの早期整備を

7月30日、福田良彦市長が会長を務める、幹線道路の早期整備などを目的とした3つの期成同盟会の合同総会および意見交換会（岩国圏域の道路を考える会）が市内のホテルで開催されました。

合同総会では、4年ぶりに会員が一同に会し、より一層、官民一体となって活動を行っていくため、岩国商工会議所などを会員に追加することや、要望書の採択などが決議されました。

幹線道路 期成同盟会総会

また、総会後には、岩国南バイパス南伸の早期実現を求める36、144人分の署名簿が、民間の同盟会などから福田市長へ提出されました。

意見交換会では、空港アクセスや企業誘致など、さまざまな観点から岩国大竹道路の早期整備が必要といった意見が出るなど、活発な意見交換が行われました。

岡都市計画課 ☎5006



▲意見交換会（岩国圏域の道路を考える会）

▼世界大会予選優勝の表彰を受ける村中さん



トライアスロンとは、水泳・自転車・ランニングの3種目を、一人の選手で連続して行いタイムを競う競技です。アメリカ・ハワイ州で現地時間10月12日に開かれる、トライアスロンの最高峰レース「アイアンマン世界選手権大会」に出場する村中さん。3月に行われた世界大会予選では、各国のライバルたちの中を決して諦めないという思

いで戦い抜き、見事優勝。世界大会への切符を獲得しました。村中さんは岩国の高校を卒業後、造船会社に就職して船の設計などを行っていました。トライアスロンを始めたきっかけは、職場での健康診断でした。数値が悪く、成人病になる恐れがあったことから、禁煙のためジョギングを開始。その後、マソン大会などに出場するようになり、49歳の時に会社の友人に誘われて初めてトライアスロンの大会に参加しました。完走できたこと、また予想以上の成績を収めたことが自信となり「自分に向いているのかもしれない」と思ったそうです。仕事の出張先でロードレース競技用の自転車を購入したことから練習を重ね、万全の装備で参加

した兵庫県赤穂市の大会で、初めての年別優勝。推測だった思いが確信に変わりました。その後もいろいろな大会を探しては申し込み、時には週に1度は大会に出ている、ということもあつたそうです。65歳となった現在は、ほぼ毎日練習に取り組み、目下の世界大会での5位以内の入賞を目指して身体の調整に励んでいます。トライアスロンの魅力について「最後のほうはやはり苦しい、きついという気持ちになります。それ乗り越えてゴールしたときに味わうやり切ったという思いがなんともいえない誇らしい気持ちになります」と語る村中さん。これまでに世界大会へは3回の出場経験があり、各種目のタイムを縮めることができれば、優勝も夢ではありません。世界への挑戦へ向け、今日も生き生きとした表情で村中さんは練習へと向かいます。



世界最高峰への挑戦

Vol.53

村中 信一さん
(長野在住)

49歳の時にトライアスロンと出会い、数々の大会で優秀な成績を収められる。10月の世界大会に向けて、日々練習に励んでいる。



▲ 2011年に行われたハワイ大会でのランニングの様子



▲ 友人たちとの大島一周トレーニングの様子



8月3日
第46回 錦川水の祭典

夜空を照らす大輪
鮮やかに

8月3日、錦帯橋周辺で「第46回錦川水の祭典」が開催され、約12万人の人出でにぎわいました。

会場付近では、午前中から水恩感謝祭や宝さがし大会、木とあそぼう、吹奏演奏会が行われた後、ミス岩国発表会や岩国太鼓による演奏が披露され、会場を盛り上げていました。

祭典の最後には約6,000発の色とりどりの花火が夏の夜空を彩り、訪れた多くの観客を魅了していました。



地域の安全・安心へ 向かって…

6月29日、岩国西幹部交番で「JR 岩徳線周防高森駅安全・安心対策協議会発足式」が行われました。これはマナーを守る大切さを呼び掛け、駅を安心して利用できる場所にするため、岩国警察署などの団体で結成されたものです。式終了後に周防高森駅までパレードを行い、安全・安心への取り組みの第一歩を踏みだしました。



ラジオ体操で健康な体と仲間をゲット！

「健康づくり推進強調月間」にちなみ、錦地域ではラジオ体操を中心とした取り組みが行われました。7月19日には啓発スタートとして決起集会を行いました。夏休み期間中は「楽しくおいしく食べていますか？」のメッセージの入ったのぼりが立てられ、地域みんなで健康づくりの輪を広げました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



珍しい生き物に興味津々

7月20日、ミクロ生物館イベント「さわって学ぼう！海の生き物たち」が宮島水族館との共催で開催されました。当日は、約80人の親子連れの参加があり、磯や干潟に住んでいる生物の不思議について学んだり、カブトガニやセミエビなどに触れその生態を学んだり、とても充実した学習内容となりました。



水辺の安全を学ぶ

7月20日、美和B&G海洋センターで「水辺の安全教室&カヌー体験会」が開催されました。参加した13人の児童は、溺れている人を見かけた場合の対応方法を学び、ライフジャケットでの浮遊体験などを行いました。その後のカヌー体験では基本操作を習い、みんな最初は悪戦苦闘しましたが、最後には楽しく漕いでいました。



多彩なイベントで 盛り上がる

7月27日、玖珂小学校グラウンドで「夏まつり玖珂土曜夜市」が開催されました。中学校吹奏楽部、玖珂太鼓保存会少年部の演奏、バンドや清流光神ハクジャオーショー、スペシャルライブなど多彩な催しがステージを盛り上げました。また最後は、抽選会と餅まき大会で締めくくり、思い出に残る夜になりました。



雨ニモ負ケズ 健脚競う

7月28日、本郷町で「第32回全日本選抜ローラースキー羅漢山大会」が開催され、西日本各地から参加した選手たちが健脚を競いました。悪天候によりコース変更などがありましたが、日ごろの練習の成果を発揮しようと頑張っていました。選手の方々には、沿道からたくさんの声援が送られました。



完成！素敵な点字しおり

7月30日、美川小学校で、あすなる会による「点字教室」が開催されました。集まった子どもたちは、点字初体験。初めて触れる点字盤で楽しく点字の基礎を学んだ後、実際に文字を打ち込んでのしおり作りに挑戦しました。自分の名前や住所を丁寧に打ち込み、世界に一つの素敵なしおりを完成させました。



シロヘビに触ったよ！

夏休み「岩国のシロヘビ」親子教室が7月30日に開かれ、市内の小学生と保護者ら101人が参加しました。参加者は、市民会館でシロヘビの特徴や歴史などをクイズ形式で学んだ後に、天神屋内飼育施設、旭町第1屋外放飼場施設へ移動。実際にシロヘビと触れあい、その感触や動きに歓声を上げていました。



身近な話題や募集情報など
をお届けいたします。

問い合わせ（代表）

- 市役所 ☎ 2950000
- 由宇総合支所 ☎ 6311111
- 玖珂総合支所 ☎ 8225111
- 本郷総合支所 ☎ 7523111
- 周東総合支所 ☎ 8411111
- 錦総合支所 ☎ 7221111
- 美川総合支所 ☎ 7603111
- 美和総合支所 ☎ 9611111

岩国市役所 〒740-8585
岩国市今津町一丁目14番51号

水道管漏水調査

お知らせ

日時 9月17日(火)～平成26年2月28日
(金) 9時～17時、21時～3時(土・日
曜、祝日を除く)

調査区域 平田、楠町、中津町、車町、
川下町、旭町、牛野谷町、門前町、尾
津町、南岩国町、藤生町、黒磯町、青

木町、保津町、通津、海土路町、川西
横山、阿品、玖珂町(上市、本町上、
本町下、市頭、野口上、野口下、同道、
柳井田下、欽明路、阿山、駅通り、新
町上、新町下、新市、久門給、有延、
瀬田上、瀬田下、瀬田工業団地)、美
和町

調査箇所 家庭の止水栓、メーターボ
ックス周辺および道路下に埋設の水道
管

受注者 (株)テクノスジャパン中国支店
※調査員は水道局発行の腕章を付け、
身分証明書を携帯しています。

閩水道局給水課 ☎ 21198

住宅・土地統計調査

10月1日現在で、日本全国で住宅・
土地統計調査が実施されます。

この調査は、統計法に基づき、全国
で約350万世帯を抽出して行う大規
模な統計調査です。

統計調査員が9月上旬から担当地域
を巡回します。調査の対象となる世帯
(市内約4,000世帯)には、9月下
旬に調査員が訪問し、調査票の記入を
お願いしますので、協力してください。
※「オンライン調査システム」を利用し
てインターネットで回答する場合は、
調査票の提出は不要です。

閩情報統計課 ☎ 295022

飲用井戸水の水質検査

井戸水の水質は周囲の環境の影響を
受けて変化しています。飲用井戸は、
その周辺の点検を定期的に行い、清潔
の保持に努めるとともに、少なくとも
年に一度は井戸水の水質検査を受けま
しょう。

検査項目 一般12項目(臭気、味、色
度、濁度、pH値、硝酸態窒素および
亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物
カルシウム・マグネシウム、鉄、一般
細菌、大腸菌)

※フッ素、ヒ素、マンガンを併せて検
査されることをお勧めします。

水道の給水区域外で基準を超過して
いた場合、浄水器の設置に対する補助
制度の対象となる場合があります。詳
しくは問い合わせてください。

閩環境保全課 ☎ 295100

国民年金保険料の後納制度

過去10年以内に国民年金保険料の納
め忘れの期間のある人は、申し込みに
より、平成24年10月から平成27年9月
までの3年間に限り、国民年金保険料
を納めることができる期間が過去2年
から10年に延長(「後納制度」とい
います)されます。

対象 ①20歳以上60歳未満の人で10年

以内に納め忘れの期間(免除以外)や
未加入期間がある人 ②60歳以上65歳
未満で①の期間のほか任意加入中に納
め忘れの期間がある人 ③65歳以上で
年金受給資格がなく任意加入中の人な
ど

後納制度のメリット

○将来受け取る年金額が増額
○年金の受給資格が得られる可能性が
ある

※全額免除や一部免除(一部納付済み)、
若年者納付猶予および学生納付特例の
承認を受けた期間は、後納を利用でき
ません。納付を希望する場合は、10年
以内の免除期間を納付できる「追納制
度」を利用してください。

※一部免除の未納期間も後納の対象と
なります。この場合、一般の未納期間
と同じ1カ月分の保険料が必要です。
※過去3年度以前の後納保険料には、
当時の保険料に加算額が付きます。

※詳しくは問い合わせください。

閩岩国年金事務所 ☎ 242222
国民年金保険料専用ダイヤル
☎ 0570-0111-050



米軍の弾薬処理

日時 9月3日(火)～6日(金)、9日(月)～13日(金)、17日(火)～19日(木)、30日(月) 8時～17時

場所 姫子島

※天候などの都合で行われないこともあります。

☎基地政策課 ☎295024

募集

成人式実行委員

平成26年1月12日(日)に開催する成人式を企画・運営しませんか。

対象 平成5年4月2日～平成6年4月1日に生まれた市内在住または岩国市出身の人

定員 10人程度

活動期間 10月～(実行委員会は5回程度開催予定)

募集期限 9月30日

☎甲国生涯学習課 ☎295210

プレイルーム

いっしょにあそぼ!!

対象 未就学児とその保護者

日時 ①9月10日(火) 10時～11時30分
②9月12日(木) 10時30分～12時 ③9

月20日(金) 10時30分～12時 ④9月30日(月) 10時～11時30分

場所 ①Ⅱにここにちどり園 ②Ⅱ錦保健センター ③Ⅱ玖珂総合センター

④Ⅱサンライフ岩国

定員 いずれも20組(先着順)

参加料 無料

募集開始 9月2日 10時～

☎甲国①Ⅱにここにちどり園 ☎30617

②Ⅱ錦総合支所市民福祉課 ☎2112

③Ⅱ玖珂総合支所市民福祉課 ☎2513

④Ⅱ子育て支援センター ☎295078

意見(パブリックコメント)

●(仮称)岩国市空き家等の適正管理に関する条例(素案)

対象 市内に在住、在学または勤務する人、市内に事業所などを有する人または市に対し納税義務を有する人

閲覧場所 市ホームページ、市役所情報コーナー、建築住宅課、総合支所、出張所

募集期間 9月2日～27日

☎甲住所、氏名、電話番号、意見を記入し郵送、ファクス、Eメールまたは直接、建築住宅課へ提出

☎甲建築住宅課 ☎295138

☎甲244208

☎甲kenchiku@city.iwakuni.lg.jp

YOU・ゆう・フェスタ

「ステージイベント」参加者

ステージでパフォーマンスを披露できる団体などを募集します。

日時 10月27日(日)

場所 潮風公園 特設ステージ

募集期限 9月30日

※申し込み多数の場合は、由宇町在住の団体を優先

☎甲国YOU・ゆう・フェスタ実行委員会 ☎30753

岩国市みんなの夢を

はぐくむ交付金(追加)

自治会や市民活動団体などの営利を目的としない自主的な公益活動に対して、交付金を交付します。

対象団体 次の要件などを満たしている団体

○主たる事務所が市内にあること ○5人以上の構成員により組織されていること ○組織の運営に関する規約などの定めがあること ○事業計画および事業報告ならびに予算および決算を書類により示すことができること ○1年以上継続して活動を行っていること、または行う見込みがあること

対象事業 次の要件を全て満たしている事業

○団体が自ら企画および実施する新規の事業(既存の事業であっても、新たな企画が加わるなどにより事業が拡充または改善される事業でも可)

○市民活動の主たる効果が市内で生じる事業 ○岩国市の他の補助金、委託料の交付を受けていない事業 ○平成26年3月31日までに完了する事業

※団体が自由なテーマで事業を実施する「団体提案型事業」のほか、市が設定した仕様書に沿って事業を行う「市提案型協働事業」があります。

交付金額 交付対象経費の3分の2 ※30万円を上限。1団体につき1事業

※活動に必要な経費(消耗品、印刷代、燃料など)に対し交付金を交付します。

申請期間 9月2日～20日

☎甲所定の申請書に必要事項を記入し、直接、市民協働推進課、各総合支所地域振興課、いわくに市民活動支援センターへ提出

※申請様式は各申請窓口で取得、または市ホームページからダウンロード可

※事業実施前に申請してください。

審査方法 申請書類の審査およびプレゼンテーション

※詳しくは、市ホームページを参照、または問い合わせください。

☎甲市民協働推進課 ☎295015、いわくに市民活動支援センター ☎44028

8、総合支所地域振興課

上級救命講習会

日時 9月13日(金) 8時30分～17時15分
場所 岩国地区消防組合消防本部
定員 35人(先着順)
内容 AEDを併用した心肺蘇生法
受講料 無料
※AED救命講習会を随時受け付け中
(上級を除く)
申国岩国地区消防組合警防課
☎②1321

第42回岩国市民文化講座

●中村玉緒トークショー
主催 岩国錦ライオンズクラブ
日時 10月22日(火) 18時45分～20時
場所 市民会館大ホール
受講料 2,000円
販売窓口 岩国錦ライオンズクラブ事務局、生涯学習課、教育支所、出張所(岩国地域のみ)、中央図書館、中央公民館、岩国錦ライオンズクラブ会員
岩国錦ライオンズクラブ ☎②12658、生涯学習課 ☎②5210



▲中村玉緒氏

岩国市地域文化講演会

in いわくに

●がんばらない生き方
日時 11月3日(祝) 13時30分～
場所 市民会館大ホール
講師 池田清彦氏(生物学者、早稲田大学教授)
受講料 500円(小学生以下無料)
販売開始 9月1日
販売窓口 生涯学習課、教育支所、出張所(岩国地域のみ)、中央図書館、中央公民館
岩国生涯学習課 ☎②5210

イベント

岩国航空基地祭

日時 9月15日(日) 9時～16時(開門
11時)
場所 海上自衛隊岩国航空基地
内容 航空機の体験搭乗、航空機の展示、シミュレーター体験、ファンシードリル、物産展、音楽イベント、記念切手販売、ハクジャオーショーなど
※車での入場はできません。岩国駅、地方卸売市場から無料シャトルバスを運行。徒歩の人は基地業者門から入場
※米軍の規制により入場の制約を受け
る場合があります。運転免許証などの

身分証明書を持参してください。

※詳しくは、ホームページを参照(海上自衛隊岩国航空基地で検索)

岩国海上自衛隊岩国航空基地広報室
☎②3181(内線6232)

バウンドテニスふれあい体験

日時 9月30日(月) 9時～15時
場所 総合体育館 武道場
内容 ふれあい体験、見学会
参加料 無料
持参品 室内シューズ、飲み物など
募集期限 9月27日
※当日の受け付け可
申国電話またはファクスでスポーツ振興課 ☎②5103 FAX②13456

第57回岩国市美術展覧会

期間 ○I期(書道、写真) 9月5日(木)～9日(月) 9時～18時 ○II期(絵画、彫刻・工芸・デザイン) 9月14日(土)～18日(水) 9時～18時
●審査員によるギャラリートーク
日時 ○写真 9月8日(日) 10時～11時30分 ○彫刻・工芸・デザイン 9月14日(土) 13時30分～15時 ○絵画 9月16日(祝) 10時～11時30分
場所 市民会館
岩国生涯学習課 ☎②5211

広告

広島カープOB会交流イベント 親子ふれあい野球教室

対象 市内または近隣に在住している小学生とその保護者

日時 11月4日(休) 13時～17時(受付12時～)

場所 玖珂総合公園多目的グラウンド
※雨天の場合は玖珂体育センター

定員 小学生1200人 大人130人(先着順)

参加料 小学生1700円
親子11,000円

持参品 グローブ、雨天時は屋内シューズ

募集期間 9月27日～10月22日

申込電話、ファクスまたは直接、グリーンオアシス ☎0230
FAX ☎0231

岩国自動車学校一日開放

日時 9月28日(土) 9時30分～12時
場所 岩国自動車学校

内容 マイカー点検教室、高齢者交通安全教室、エコドライブ講習会、教習車体験乗車会、新車展示試乗会など

参加料 無料

※マイカー点検教室は、事前申し込みが必要

申込岩国自動車学校 ☎0987

岩国市民文化祭 諸流いけばな・盤景展、合同茶会

期間 9月21日(土)～23日(祝) ①いけばな展 9時30分～17時(23日は16時まで) ②合同茶会 10時～15時

場所 市民会館
入場料 ①11無料 ②1500円(お茶席)

申込生涯学習課 ☎5211

岩国城ロープウェイ観月運転

日時 9月19日(木) 17時～22時
※雨天中止

場所 岩国城ロープウェイ山頂駅広場
内容 天体観測、お茶会

料金(往復) 大人1540円 小人1250円

※市営バス福祉優待乗車証を持参した人は無料

申込錦川鉄道(株)岩国管理所 ☎1477

献血

9月の献血

6日(金) ○御庄公民館 10時～11時30分
○水道局 13時30分～16時

8日(日) ゆめタウン南岩国 9時30分～16時

20日(金) ○勝井建設(株) 9時30分～11時
○高水高等学校(200ml可) 13時～16時

21日(土) ゆめタウン南岩国 9時30分～16時
申込社会課 ☎5070



家族みんなで楽しめる市内のイベント情報をお届けします。

岩国徴古館

①月曜(祝日の場合はその翌日)
横山二丁目 ☎0452

企画展

●ヘルマン・ヘッセの世界「少年の日の思い出」

日時 9月8日(日)～10月27日(日) 9時～17時

内容 ヘッセ直筆水彩画、サイン入り原書、作品に登場するチョウの標本などを展示

広告

企画展記念行事

申電話または直接、岩国徴古館 ☎④0452

受講料 無料

●朗読会「少年の日の思い出」

日時 9月21日(土) 11時～12時

場所 岩国徴古館

朗読 岩国高等学校放送部、徳山高等学校放送部

●講演会・語り「大人になった虫捕り少年が企画したヘッセ展」

日時 9月21日(土) 15時～16時30分

場所 教育センター、岩国徴古館

講師 新部公亮氏(日本昆虫協会理事)

語り 伊藤しのぶ氏(語り手)

郷土史研究会

郷土史研究会

●「関ヶ原軍記大成」編纂と岩国藩

日時 9月15日(日) 10時～12時

場所 サンライフ岩国

講師 山本洋氏(金沢大学准教授)

古文書講座(初級)

●江戸城御手伝普請に関する史料 第6回(全6回)

日時 9月15日(日) 13時30分～15時

場所 サンライフ岩国

講師 正中克磨氏(和木町文化財審議

会長)

会長)

働く婦人の家

◎火曜(祝日の場合は翌日も)、祝日

昭和町一丁目 ☎②0490

ストレッチ&エアロビクス

対象 市内に在住または勤務している

人で、原則として初心者

期間 10月～平成26年3月の第2・4

金曜 19時15分～20時45分

定員 20人(先着順、9人以下の場合

は中止)

受講料 6,600円(全12回分)

募集期間 9月2日～25日

申電話または直接

華道(草月流)

対象 市内に在住または勤務している

人

期間 10月～平成26年3月の第2・4

水曜 18時30分～20時30分

定員 20人(9人以下の場合中止)

受講料 7,200円(全12回分)

※別途花代(毎回1,000円程度)

が必要

募集開始 9月2日～

申電話または直接

ちよこつと体験講座

対象 市内に在住または勤務している

人

募集開始 9月2日～

申電話または直接

●ビーズ手芸教室

日時 9月26日(木) 10時～12時

定員 10人

受講料 2,000円(材料費込み)



▲アクセサリー

●パンフラワー教室

日時 9月27日(金) 10時～12時

定員 10人

受講料 1,500円(材料費込み)



▲盛り花(カラー)

●ちよつとお洒落な料理教室

日時 9月28日(土) 18時30分～21時

定員 10人

内容 時短でできる簡単イタリア料理

受講料 2,500円(材料費込み)

広告

①土・日曜、祝日
岩国四丁目 ☎④30174

家庭教育講座

チャレンジ子育て1・2・3・4

●困っていませんか？子育てで笑顔になれる…子育てのおはなし
対象 市内に在住または勤務している1歳〜4歳までの乳幼児を持つ保護者または講座に関心のある人
※原則として、全講座を通じて受講できる人

時間 10時〜11時30分

定員 40人（先着順）

受講料 無料

※1歳以上の託児あり（全期間でおやつ代として1人につき200円必要）

●9月19日（休）

内容 おきらく子育て

講師 天野夏美氏（まんが家、エッセイスト）

●9月26日（休）

内容 子どもの病気全般とアレルギーについて

講師 廣石裕一氏（ひろいし小児クリニク院長）

●10月3日（休）

内容 家庭の役割、集団の役割

講師 桂信一氏（玖珂保育園園長）

●10月8日（火）

内容 お母さんも癒されよう〜家庭でできる簡単リラクセス

講師 濱田眞佐子氏（AEA J認定アロマセラピーインストラクター）

募集開始 9月5日 9時〜

☎電話または直接

さくらんぼクラブ会員募集（後期）

対象 市内に在住または勤務している18歳以上の人

期間 10月〜平成26年3月

会費 月2回開催講座Ⅱ6,000円

募集開始 9月17日 9時〜

※前期会員を優先し、残りの定員枠は先着順

●書道

日時 第1・3月曜 13時30分〜

定員 30人

●民謡

日時 ○第1金曜 13時30分〜

○第3金曜 10時〜

定員 50人

●健康体操

日時 第1・3水曜 13時〜

定員 50人

●大正琴

日時 第2・4月曜 13時30分〜

定員 30人

●カラオケ

日時 第1・3火曜 13時30分〜

定員 40人

●ソシアルダンス

日時 第2・4水曜 13時30分〜

定員 30人

●絵画

日時 第2・4木曜 14時〜

定員 50人

●童謡・唱歌

日時 第2・4金曜 10時〜

定員 50人

☎会費を添えて直接

文化講座受講生 追加募集（後期）

追加工集（後期）

対象 市内に在住、在学または勤務している18歳以上の人

期間 10月〜平成26年3月

受講料 1講座Ⅱ5,000円（計10回）

※太極拳・英会話Ⅱ9,000円（計18回）

募集期間 9月6日〜17日 9時〜17時

●和の彩りを学ぶ華道（池坊）

日時 第1・3水曜 19時〜20時30分

定員 7人

●初歩からの書道

日時 第1・3月曜 13時20分〜15時20分

定員 4人

●基本ペン字&実用筆ペン
日時 第1・3水曜 19時〜21時
定員 10人

●見て、着て、楽しむ！きもの着付
日時 第2・4月曜 19時〜21時
定員 11人

●太極拳で健康になろう！
日時 第1〜4火曜 15時〜16時30分
定員 11人

●これからはじめる「料理」
日時 第2・4火曜 18時30分〜21時
定員 5人

●英会話・英語入門
日時 第1〜4月曜 15時30分〜17時
定員 6人

●初級英会話（昼）
日時 第1〜4月曜 13時30分〜15時
定員 9人

●初級英会話（夜）
日時 第1〜4木曜 19時〜20時30分
定員 13人

※いずれも先着順
※受講履歴が3年（着付けは4年）を超えている場合、お断りすることがあります。

☎電話または直接、中央公民館☎④30174

総合体育館

④なし

平田一丁目 ☎③7411

ミズノ主催教室

募集開始 9月1日

☎電話または直接

●ベビータンズ教室

対象 生後2カ月～2歳までの親子

日時 月2回 隔週水曜 10時～11時

30分

定員 15組

受講料 2,000円/月

●真美健康体操教室

対象 15歳以上の人

日時 月3回 隔週火曜 13時～14時

30分

場所 総合体育館 武道場

定員 20人

受講料 3,000円/月

●ノルディックウォーキングサークル

対象 中学生以上で4km以上継続して

歩ける人

※初心者者は初回日に講習があります。

日時 9月8日(日)・22日(日)、10月6日

(日)・20日(日)、11月10日(日)・24日(日) 13

時～15時

場所 総合体育館周辺

定員 20人

受講料 1,000円/月

レディースフィットネス教室

(後期)

対象 市内に在住または勤務している女性で運動制限を受けていない人

日時 9月27日(金)～11月29日(金)の毎週

金曜 10時～

定員 50人(先着順)

受講料 4,000円

募集期間 9月2日～13日(土・日曜

を除く 9時～17時)

☎参加料を添えて直接、(二財)岩国市

体育協会 ☎7372

科学センター

④月曜(祝日の場合はその翌日)、祝日
麻里布町六丁目 ☎②0122

科学教室

●おもしろ紙飛行機づくり

対象 小学3年～6年生

日時 9月14日(土) 9時30分～11時30分

内容 いかヒコークイヤスカイキング、

ロングプレーンなど紙で作る変わった

紙飛行機に挑戦する

定員 15人(先着順)

募集開始 9月1日

グリーンオアシス

④月曜(祝日の場合はその翌日)

玖珂町 ☎②0230

水中ウォーキング講習会

対象 20歳以上の人

日時 9月6日(金)～平成26年3月28日

(金)の毎週金曜 13時～13時30分

定員 10人

受講料 500円/回(入館料、靴ロッ

カー代は別途必要)

※定期券購入者は受講料割引有

※事前予約可

大人の水泳教室

対象 20歳以上の人

日時 ○9月4日(水)～平成26年3月26

日(水)の毎週水曜(月4回) 10時45分～

11時45分(中級) 12時～12時45分(初

心者) 13時～13時45分(初心者) ○

9月6日(金)～平成26年3月28日(金)の毎

週金曜(月4回) 13時45分～14時30分

(初心者)

定員 初心者クラス10人(先着順)

中級者クラス10人(先着順)

受講料 2,000円/月(入館料、靴

ロッカー代は別途必要)

☎受講料を添えて直接

中央図書館

④月曜、祝日、第3木曜

南岩国町四丁目 ☎③0046

きらきらバッジ作り

対象 幼児(年長)～小学生

日時 11月9日(土) 11時～12時

定員 30人

内容 武田美穂氏(絵本作家)による

ワークショップ

参加料 無料

※応募者多数の場合は抽選

募集期限 10月2日(必着)

☎往復はがきの往信用に参加者の氏名、

年齢、住所、電話番号、保護者が同伴

する場合は保護者名を、返信用に宛先

を記入し、中央図書館「ワークショップ

」係へ郵送

宛先 〒740-0034 南岩国町

四丁目52-1

※重複応募は不可

※ワークショップ後にサイン会があり

ます。

文庫「そらいろのおうち」による

ちいさい子のためのおはなし会

対象 未就園児とその保護者

日時 9月12日(木) 10時15分～10時45分

みんなの写真館



「みんなの写真館」では、市民の皆さんから応募していただいた写真の中から選考して、毎月一枚の写真を紹介しています。皆さんの広報紙を皆さんの写真で彩ってみませんか？ 応募された作品の著作権などにつきましては、採用不採用問わず、市に帰属するものとします。また、返却もしませんので、あらかじめご了承ください。毎月、ホームページでも数枚紹介しています。

対象 市内に在住、通勤・通学している人
募集作品 市内で撮影したもの、または市民を撮影した未発表のもの
 ※人物写真につきましては、被写体の承諾を受けてください。
写真サイズ 2L以上（データの場合は、1M以上3M以下）

【今月の一枚】



「きぬがさたけ」
 白木 義政さん（柱野）

11月1日号募集期限 9月30日(必着)

住所、氏名(フリガナ)、電話番号、作品名、撮影場所、撮影日を記入の上、写真を添えて秘書広報課広報班まで提出。またはメールでも受け付けます。

✉kouhou@city.iwakuni.lg.jp

岩国市民憲章

錦帯橋に象徴される美しいまち岩国
 わたしたちは この地を愛し
 ふるさとが育てた偉人に学び
 教養を高め
 誇れる岩国を築き 引き継ぐために
 この憲章を定めます

大切にしたいもの

それは みんなの夢 みんなの命

守りたいもの

それは 豊かで美しい自然

伝えたいもの

それは 歴史や伝統 文化の薫り

広げたいもの

それは 世代や地域を超えた人の和

創りたいもの

それは 岩国の輝かしい未来

(平成23年1月1日制定)

市長夢日記 Vol.55

夢をかたちに

福田 良彦



7月30日、沖縄普天間基地に追加配備されるオスプレイ12機が岩国に陸揚げされました。私も現況を把握するため、基地に赴き陸揚げと駐機場への移動を、基地司令官の説明を受けながら確認いたしました。当初、1週間程度といわれた駐機は、8月5日に沖縄で起こった在日米軍のヘリコプター墜落事故を受け、既に移動済の2機を除き、一時、残

る10機の移動が延期されましたが、8月12日、移動が再開されました。岩国から移動したからといって、沖縄の感情を思うと手放しで喜ぶことはできず、複雑な思いも残ります。オスプレイに限らず、沖縄の負担軽減を図るため、オールジャパンでの議論の必要性がますます高まっています。 普天間基地への追加配備後、いずれ岩国基地へも飛来するものと思いますが、県と連携し、引き続き、岩国基地周辺における飛行運用などに係る情報収集に努めます。

